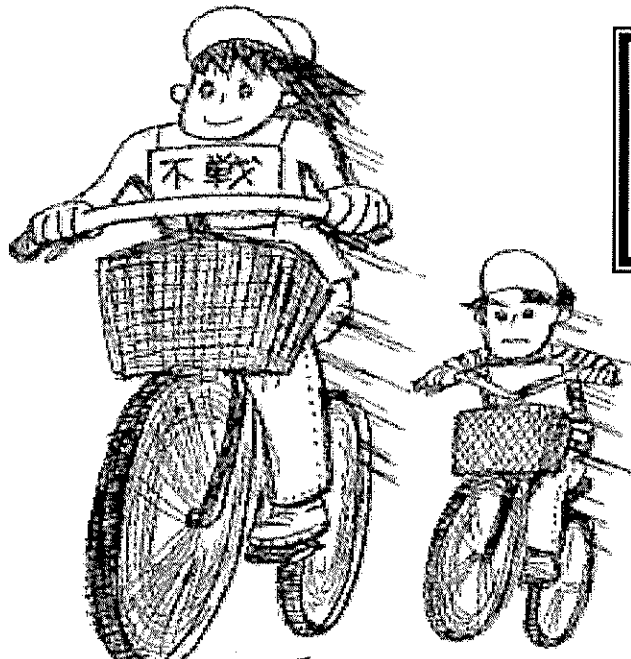
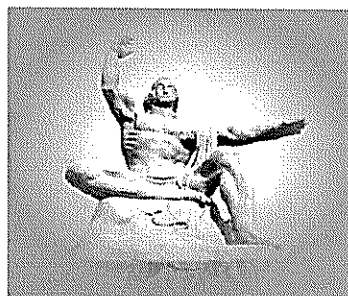


グリーンコープ共生・平和長崎自転車隊
平和を願って…。

今年もがんばって走ります!
みなんで応援に来てください!!



1945年8月9日11時02分
長崎に原子爆弾が投下されました。それは、長崎の人々にとって、そして今を生きる私たち地球上の全ての人々にとって、とても耐え難い事実です。

柳川の地に発祥した自転車隊の取組みにグリーンコープの取組みを重ねて22回目を迎えました。今年も柳川から原爆の地、長崎まで銀輪隊の中学生は125kmを、自転車隊の幼児、小学生、大人は行程の一部を平和を願って共に走ります。走る人、応援する人、道行く人すべての人に「生命」と「平和」そして「不戦」をなげかけ、共に感じ考えます。応援に来られない人も共に平和を願いましょう。親子で、ご夫婦で、あるいは一人で「ぬり絵」に色を重ねながら「平和」「戦争」について考える時を持っていただければと思います。応援に来られる方は、裏面の「ぬり絵」をご家庭にあるうちわにのりで貼って応援してください。走る人の力になります。大人も子どもも一緒になって心と体で平和を考える「時」を共に過ごしましょう。

昨年の参加者の感想を紹介します。



さが 本多直人くん
(当時: 中学3年生)

今年の夏は貴重な体験をする事ができました。初めはあまり気の進まない参加でしたが、長崎までの125km、沿道の人々の応援に力をもらいながら、仲間と一緒に走り抜くことができ、達成感と、沢山の人の支えられて一人ではできないことだと感じました。長崎生まれの僕には、身内に被爆者がいます。折々、話を聞くことはありましたが、松山公園では今までにない気持ちを感じ、改めて平和について考える機会になりました。

【さが 本多直人くん】

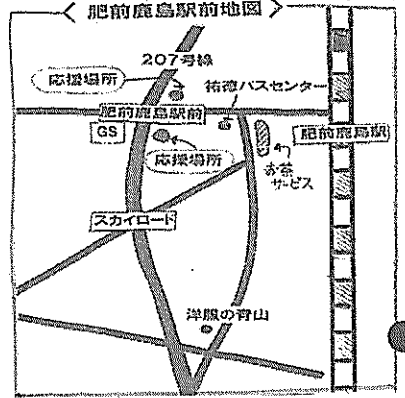


さが 堀川周くん
(当時: 中学2年生)

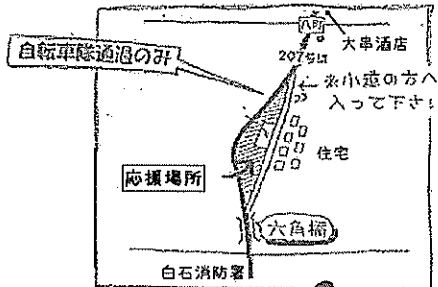
僕は今回、いろいろなことが初めてでした。125kmの道。灼熱の太陽が照り付ける中で自転車をこぐこと。皆に応援されながらこぐこと。最初は佐賀から行く人が2人という不安感が勝ち、行きたくない気持ちでした。しかし、泊まる部屋に入った瞬間話しかけられ不安はふっ飛びました。自転車に乗っている時は疲れている人のペースに合わせて、班で励まし合ったりしました。平和の大切さと絆の大切さも学び、この平和銀輪隊はグリーンコープにしかできないことだと感じました。

【さが 堀川周(あまね)くん】

●肥前鹿島駅 8月8日 到着9:40 出発9:55

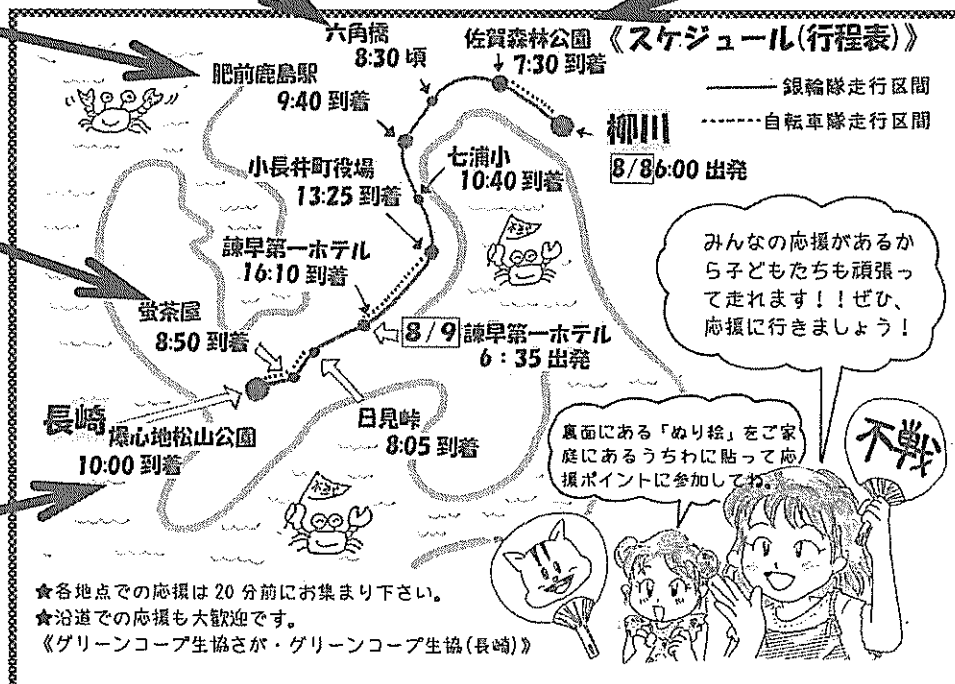
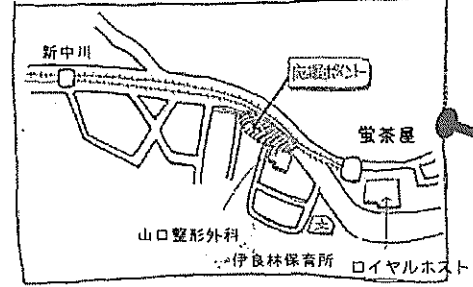


●六角橋 8月8日 通過8:30

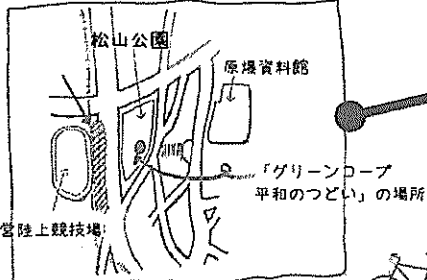


**みなんで集まって
応援しましょう!**

●蛍茶屋 8月9日 到着8:50 出発9:10

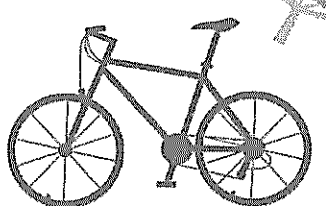
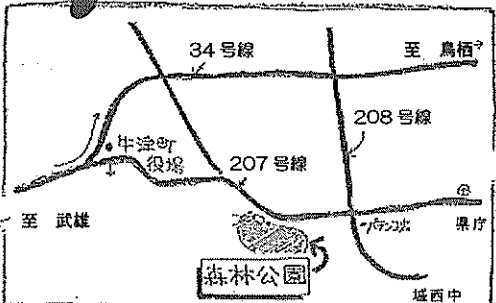


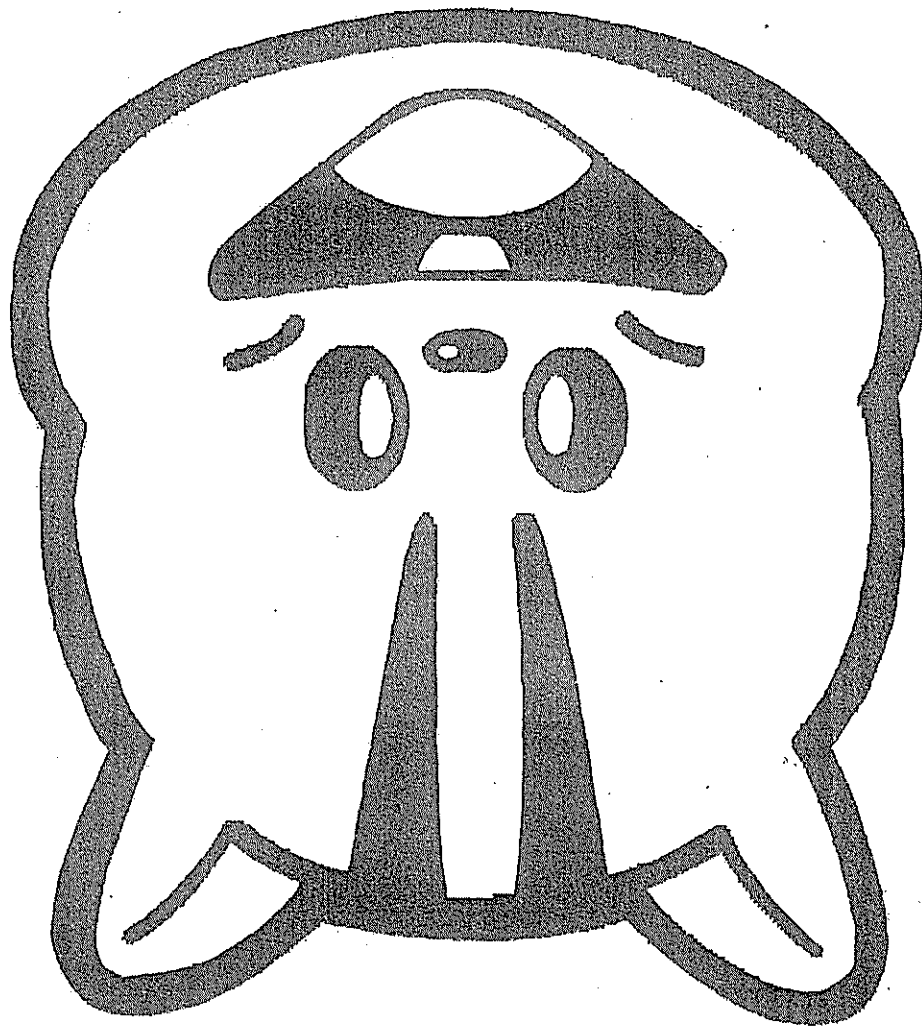
●松山公園 8月9日 到着10:00



★各地点での応援は20分前にお集まり下さい。
★沿道での応援も大歓迎です。
《グリーンコープ生協さが・グリーンコープ生協(長崎)》

※時間はあくまで目安です。





おいしいコ-ジ。
いのちのコ-ジ。
グリ-コ-ジ。

不戦